

# 2023年3月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)

2022年10月28日

上場会社名 株式会社SCREENホールディングス 上場取引所 上場取引所 東

コード番号 7735 URL <a href="https://www.screen.co.jp/">https://www.screen.co.jp/</a>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名)廣江 敏朗

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理・財務室長 (氏名)宮川 明彦 TEL 075-414-7155

四半期報告書提出予定日 2022年11月11日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け決算説明会)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年9月30日)

#### (1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	i	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	218,404	16.7	38,172	58.5	38,690	62.6	29,691	68.6
2022年3月期第2四半期	187,206	31.2	24,077	271.2	23,792	338.4	17,605	422.0

(注)包括利益 2023年3月期第2四半期 31,067百万円(68.1%) 2022年3月期第2四半期 18,480百万円(52.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円銭	円銭
2023年3月期第2四半期	630.08	613.91
2022年3月期第2四半期	378.04	358.49

#### (2)連結財政状態

(こ/ スニボロバ) みへ バハン			
	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	477,427	274,589	57.5
2022年3月期	459,305	247,788	53.9

(参考)自己資本 2023年3月期第2四半期 274,543百万円 2022年3月期 247,715百万円

#### 2. 配当の状況

		年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円銭	円銭	円銭	円 銭	円 銭	
2022年3月期	_	_	_	293.00	293.00	
2023年3月期	_	_				
2023年3月期(予想)			_	322.00	322.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

		売上	高	営業和	可益	経常和	间益	親会社株式		1株当たり 当期純利益
		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
Į	通期	460,000	11.7	74,500	21.6	73,000	22.8	50,000	9.9	1,057.84

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

#### ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無 新規 -社(社名) 、除外 -社 (社名)

#### (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 有

(注)詳細は、添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に 特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

#### (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 ② ①以外の会計方針の変更 無 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 ④ 修正再表示 : 無

# (4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 2023年3月期2Q 1 50,794,866株 2022年3月期 50,794,866株 ② 期末自己株式数 2023年3月期2Q ¦ 3,384,706株 2022年3月期 4,217,043株 2023年3月期2Q ¦ 2022年3月期2Q ¦ 46,569,646株

47,123,006株

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定 の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大き く異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

#### (四半期決算補足説明資料および四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は、2022年10月28日に機関投資家・アナリスト向け決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料およびその 説明内容は、当日の15時台に当社ホームページに掲載する予定です。

# ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1)四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報)	9
3. 決算補足資料	11
(1)連結決算の概要	11
(2) 事業セグメント別連結売上高	12

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1)経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2022年4月1日~2022年9月30日)における世界経済は、緩やかな回復基調で推移しましたが、部材不足など供給面での制約や原材料価格の上昇、インフレ圧力の高まりに伴う世界的な金融引き締めなどにより、足元では景気回復のテンポに鈍化が見られました。

当社グループを取り巻く事業環境は、エレクトロニクス業界では、スマートフォンやパソコンなどの需要減少に伴い半導体メモリーメーカーの設備投資に縮小の動きが見られたものの、5G、AIの活用拡大を受けたIoT、DXの進展、環境負荷の少ない技術への投資(GX)を意識した半導体の微細化や実装技術分野への投資、自動車のEV化などを背景にファウンドリーやロジックメーカー、プリント基板関連の設備投資は底堅く推移しました。一方で、米国政府による半導体技術の対中輸出規制の強化などにより、米中の分断や安全保障問題への影響懸念が高まりました。また、ディスプレーメーカーにおいては、パネル価格の下落などから、設備投資計画に見直しの動きが見られました。

このような状況の中、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績につきましては、売上高は2,184億4百万円と前年同期に比べ、311億9千7百万円(16.7%)増加しました。利益面につきましては、売上の増加や採算性の改善などにより、前年同期に比べ、営業利益は140億9千5百万円(58.5%)増加の381億7千2百万円、経常利益は148億9千7百万円(62.6%)増加の386億9千万円となりました。また、特別利益において、関係会社株式売却益等を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は120億8千5百万円(68.6%)増加の296億9千1百万円となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりです。

#### (半導体製造装置事業: SPE)

半導体製造装置事業では、前年同期に比べ、メモリー向けの売上は減少したものの、ファウンドリー向けやロジック向けが増加しました。地域別では、台湾向けや欧州向けの売上が増加しました。その結果、当セグメントの売上高は1,765億4千8百万円(前年同期比24.8%増)となりました。営業利益は、売上の増加や採算性の改善などにより、383億7千8百万円(前年同期比57.9%増)となりました。

#### (グラフィックアーツ機器事業:GA)

グラフィックアーツ機器事業では、装置売上やインクを中心とするリカーリングビジネスの売上が増加したことから、当セグメントの売上高は222億3千万円(前年同期比6.2%増)となりました。営業利益は、売上の増加などにより、16億2千4百万円(前年同期比143.1%増)となりました。

### (ディスプレー製造装置および成膜装置事業:FT)

ディスプレー製造装置および成膜装置事業では、中国におけるロックダウンの影響などもありディスプレー製造装置の売上が減少したことから、当セグメントの売上高は115億4千万円(前年同期比34.4%減)となりました。利益面では、売上の減少などにより、10億8千7百万円の営業損失(前年同期は1億6千3百万円の営業利益)となりました。

#### (プリント基板関連機器事業:PE)

プリント基板関連機器事業では、データセンター需要の拡大などを受け直接描画装置の売上が増加したことから、当セグメントの売上高は76億1千3百万円(前年同期比30.5%増)となりました。営業利益は、売上の増加などにより、15億8千7百万円(前年同期比68.2%増)となりました。

#### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、売上債権が減少した一方、棚卸資産やその他流動資産が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ、181億2千1百万円 (3.9%) 増加し、4,774億2千7百万円となりました。

負債合計は、仕入債務や未払法人税等が増加した一方、転換社債型新株予約権付社債が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ、86億7千9百万円(4.1%)減少し、2,028億3千7百万円となりました。

純資産合計は、配当金の支払いの一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上や転換社債型新株予約権付 社債の転換による資本剰余金の増加や自己株式の減少などにより、前連結会計年度末に比べ、268億1百万円 (10.8%)増加し、2,745億8千9百万円となりました。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は、57.5%となりました。

#### (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローは次のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益、売上債権の減少、仕入債務の増加などの収入項目が、法人税等の支払い、棚卸資産の増加などの支出項目を上回ったことから、201億6千万円の収入(前年同期は417億1千7百万円の収入)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、新工場建設に伴う支払いなどの支出項目が、関係会社株式の売却などの 収入項目を上回ったことから、28億円の支出(前年同期は28億5千6百万円の支出)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払いや転換社債型新株予約権付社債の償還による支出などにより、201億3千6百万円の支出(前年同期は40億6千8百万円の支出)となりました。

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、現金及び現金同等物に係る換算差額を含め、前連結会計年度末に比べ15億6千9百万円増加し、1,325億8千万円となりました。

#### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、足元の受注状況、顧客の投資動向等から、以下のとおり見込んでおります。

	通期
売 上 高	4,600 億円
SPE	3, 750
G A	410
F T	280
P E	150
その他および 調 整 額	10
営 業 利 益	745
経 常 利 益	730
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	500

(注)上記業績予想の前提となる第3四半期以降の為替レートは1米ドル=140円、1ユーロ=140円を想定しております。なお、業績予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

# 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

# (1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
- 産の部	(2.22   2.74.2.1.)	(==== , = , , , == , , ,
流動資産		
現金及び預金	133, 088	133, 871
受取手形、売掛金及び契約資産	85, 425	79, 046
電子記録債権	5, 734	6, 393
商品及び製品	45, 790	46, 42
仕掛品	46, 741	57, 906
原材料及び貯蔵品	11, 206	14, 20
その他	11, 229	19, 09
貸倒引当金	△848	△914
流動資産合計	338, 367	356, 02
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	64, 533	65, 41
機械装置及び運搬具	49, 763	48, 71
その他	37, 218	43, 30
減価償却累計額	△94, 991	△95, 75
有形固定資産合計	56, 524	61, 68
無形固定資産		
その他	4, 804	4, 47
無形固定資産合計	4, 804	4, 47
投資その他の資産		
投資有価証券	44, 370	39, 30
退職給付に係る資産	7, 810	7, 85
繰延税金資産	4, 904	5, 52
その他	2, 620	2,65
貸倒引当金	△96	△9
投資その他の資産合計	59, 609	55, 24
固定資産合計	120, 938	121, 40
資産合計	459, 305	477, 42

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	33, 498	32, 62
電子記録債務	48, 955	54, 21
1 年内償還予定の転換社債型新株予約権付 社債	15, 003	-
1年内返済予定の長期借入金	400	40
リース債務	991	1, 12
未払法人税等	7, 088	13, 53
設備関係支払手形	1, 413	11
設備関係電子記録債務	708	98
契約負債	32, 927	32, 86
賞与引当金	5, 458	3, 45
役員賞与引当金	272	Ę
製品保証引当金	8, 774	9, 52
受注損失引当金	752	63
その他	19, 376	19, 00
流動負債合計	175, 620	168, 58
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	15, 033	15, 02
長期借入金	10, 400	10, 20
リース債務	2, 408	2, 5
退職給付に係る負債	1, 149	1, 24
役員退職慰労引当金	174	16
株式給付引当金	49	:
役員株式給付引当金	41	2
資産除去債務	89	9
その他	6, 549	4, 90
固定負債合計	35, 896	34, 25
負債合計	211, 516	202, 83
・ ・ ・ 株主資本		
体土貝本 資本金	E4 044	E4. O.
資本剰余金	54, 044	54, 04 10, 30
利益剰余金	4, 488	
自己株式	$185,804$ $\triangle 18,503$	$201, 79$ $\triangle 14, 89$
株主資本合計		
株主員平市司 その他の包括利益累計額	225, 834	251, 25
	01.050	17 5
その他有価証券評価差額金	21, 250	17, 59
為替換算調整勘定	626	5, 10
退職給付に係る調整累計額	626	52
その他の包括利益累計額合計	21, 881	23, 28
非支配株主持分	72	4
純資産合計	247, 788	274, 58
負債純資産合計	459, 305	477, 42

# (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

		(単位:日刀円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	187, 206	218, 404
売上原価	129, 240	142, 240
売上総利益	57, 966	76, 163
販売費及び一般管理費	33, 889	37, 991
営業利益	24, 077	38, 172
営業外収益		
受取利息	59	68
受取配当金	280	399
為替差益	_	154
助成金収入	153	192
その他	259	327
営業外収益合計	752	1, 142
営業外費用		
支払利息	147	120
為替差損	224	_
持分法による投資損失	15	172
固定資産除却損	399	55
その他	250	275
営業外費用合計	1,036	624
経常利益	23, 792	38, 690
特別利益		
関係会社株式売却益	_	3, 461
事業譲渡益	_	91
投資有価証券売却益	1	
特別利益合計	1	3, 553
特別損失		
投資有価証券評価損	544	0
企業年金基金脱退損失	158	<u> </u>
特別損失合計	702	0
税金等調整前四半期純利益	23, 091	42, 242
法人税等	5, 488	12, 581
四半期純利益	17, 602	29, 660
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	$\triangle 2$	△30
親会社株主に帰属する四半期純利益	17, 605	29, 691

# (四半期連結包括利益計算書) (第2四半期連結累計期間)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	17, 602	29, 660
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	124	△3, 658
為替換算調整勘定	753	5, 158
退職給付に係る調整額	$\triangle 0$	△99
持分法適用会社に対する持分相当額	$\triangle 0$	6
その他の包括利益合計	877	1, 407
四半期包括利益	18, 480	31,067
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	18, 480	31, 094
非支配株主に係る四半期包括利益	$\triangle 0$	$\triangle 26$

# (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	(単位・日ガウ) 当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
労労に利にトフナ	至 2021年9月30日)	至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	22 001	49 949
税金等調整前四半期純利益 減価償却費	23, 091	42, 242
	4, 715 544	4, 311
投資有価証券売却損益(△は益)	544 △1	0
固定資産除却損	399	55
関係会社株式売却損益(△は益)	_	$\triangle 3,461$
事業譲渡損益(△は益)	<u> </u>	∆91
持分法による投資損益(△は益)	15	172
退職給付に係る資産及び負債の増減額	△287	△124
賞与引当金の増減額(△は減少)	△419	$\triangle 2,004$
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	<u></u> △97	△180
株式給付引当金の増減額(△は減少)	$\triangle 0$	△13
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	$\triangle 0$	<u> </u>
製品保証引当金の増減額(△は減少)	674	728
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	381	△117
受取利息及び受取配当金	△339	$\triangle 467$
支払利息	147	120
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	14, 528	4, 880
棚卸資産の増減額(△は増加)	△8, 261	△14, 798
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	$\triangle 332$	856
仕入債務の増減額(△は減少)	9, 826	4, 154
その他の流動負債の増減額(△は減少)	3, 295	250
その他	△169	$\triangle 1,794$
小計	47, 708	34, 707
利息及び配当金の受取額	327	466
利息の支払額	△149	△121
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△6, 169	△14, 892
営業活動によるキャッシュ・フロー	41,717	20, 160
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	567	821
有形固定資産の取得による支出	△2, 964	$\triangle 9,713$
有形固定資産の売却による収入	84	238
無形固定資産の取得による支出	$\triangle 566$	△541
投資有価証券の取得による支出	△69	△300
投資有価証券の売却による収入	190	_
連結の範囲の変更を伴う関係会社株式の売却に	_	5, 725
よる収入		5, 125
事業譲渡による収入		572
その他	△98	395
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2, 856	△2,800
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1, 000	_
長期借入金の返済による支出	△109	△200
リース債務の返済による支出	△751	△572
転換社債型新株予約権付社債の償還による支出	_	△5, 681
自己株式の純増減額(△は増加)	$\triangle 4$	$\triangle 2$
配当金の支払額	△4, 203	△13, 680
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4, 068	△20, 136
現金及び現金同等物に係る換算差額	429	4, 345
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	35, 221	1,569
現金及び現金同等物の期首残高	60, 744	131, 011
現金及び現金同等物の四半期末残高	95, 966	132, 580

#### (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

# (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間において、転換社債型新株予約権付社債の権利行使に伴い、自己株式の処分を行っております。この結果、資本剰余金が5,820百万円増加し、自己株式が3,499百万円減少しております。

#### (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

### 税金費用の計算

税金費用については、主として当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。 ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

#### (セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

		報告セ	グメント(	注) 1				四半期 連結損益	
	SPE	G A	FΤ	PΕ	<b>∄</b> †	その他 (注) 2	合計	調整額 (注) 3	計算書計上額(注)4
売上高									
外部顧客への 売上高	141, 444	20, 908	17, 583	5, 834	185, 770	1, 436	187, 206	_	187, 206
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	0	21	1	_	23	6, 834	6, 857	△6, 857	_
計	141, 444	20, 930	17, 585	5, 834	185, 793	8, 270	194, 064	△6, 857	187, 206
セグメント利益 又は損失 (△)	24, 300	668	163	943	26, 075	△129	25, 945	△1,868	24, 077

- (注) 1 半導体製造装置事業 (SPE) は、半導体製造装置の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。グラフィックアーツ機器事業 (GA) は、印刷関連機器の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。ディスプレー製造装置および成膜装置事業 (FT) は、ディスプレー製造装置および成膜装置の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。プリント基板関連機器事業 (PE) は、プリント基板関連機器の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。
  - 2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ライフサイエンス分野の 機器および車載用部品検査装置の開発・製造および販売、ソフトウエアの開発、印刷物の企画・製作 等の事業を含んでおります。
  - 3 セグメント利益又は損失 ( $\triangle$ ) の調整額 $\triangle$ 1,868百万円は、事業セグメントに配分していない当社の 損益などであります。
  - 4 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

		報告セ	グメント(	注)1				四半期 連結損益	
	SPE	G A	FΤ	PΕ	<del>=</del>	その他 (注) 2	合計	調整額 (注) 3	計算書計上額
売上高									
外部顧客への 売上高	176, 548	22, 117	11, 329	7, 566	217, 562	842	218, 404	_	218, 404
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	_	112	211	46	369	7, 544	7, 914	△7, 914	_
計	176, 548	22, 230	11, 540	7, 613	217, 932	8, 387	226, 319	△7, 914	218, 404
セグメント利益 又は損失(△)	38, 378	1, 624	△1, 087	1, 587	40, 502	△346	40, 155	△1, 982	38, 172

- (注) 1 半導体製造装置事業(SPE)は、半導体製造装置の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。グラフィックアーツ機器事業(GA)は、印刷関連機器の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。ディスプレー製造装置および成膜装置事業(FT)は、ディスプレー製造装置および成膜装置の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。プリント基板関連機器事業(PE)は、プリント基板関連機器の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。
  - 2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ライフサイエンス分野の 機器の開発・製造および販売、ソフトウエアの開発、印刷物の企画・製作等の事業を含んでおりま す。
  - 3 セグメント利益又は損失 ( $\triangle$ ) の調整額 $\triangle$ 1,982百万円は、事業セグメントに配分していない当社の 損益などであります。
  - 4 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

# 3. 決算補足資料

# (1) 連結決算の概要

(百万円未満切捨、その他は単位未満四捨五入)

	2022年3月期	2023年3月期	前期比		2022年3月期	2023年3月期
	第2四半期実績	第2四半期実績	増減	増減率	実績	通期予想
売上高	187, 206	218, 404	+31, 197	+16.7%	411, 865	460, 000
営業利益	24, 077	38, 172	+14,095	+58.5%	61, 273	74, 500
(営業利益率)	12.9%	17.5%	+4.6pt	_	14.9%	16.2%
経常利益	23, 792	38, 690	+14,897	+62.6%	59, 438	73, 000
(経常利益率)	12.7%	17.7%	+5.0pt	_	14.4%	15. 9%
親会社株主に帰属する当期純 利益	17, 605	29, 691	+12,085	+68.6%	45, 481	50, 000
(親会社株主に帰属する当 期純利益率)	9.4%	13.6%	+4.2pt	_	11.0%	10.9%
総資産	414, 660	477, 427	<b>★</b> +18, 121	+3.9%	459, 305	_
純資産	222, 774	274, 589	<b>★</b> +26,801	+10.8%	247, 788	_
自己資本	222, 607	274, 543	<b>★</b> +26,827	+10.8%	247, 715	_
自己資本比率	53.7%	57.5%	★ +3.6pt	_	53.9%	_
1株当たり純資産	4,779.21円	5, 790. 81円	★ +472.49円	+8.9%	5, 318. 32円	-
有利子負債	44, 524	29, 311	<b>★</b> △14, 925	△33.7%	44, 236	-
純有利子負債	△52, 818	△104, 560	<b>★</b> △15, 708	△17.7%	△88, 851	_
営業キャッシュ・フロー	41, 717	20, 160	_		81, 752	_
投資キャッシュ・フロー	$\triangle 2,856$	△2,800	_	_	△9, 952	-
財務キャッシュ・フロー	△4, 068	△20, 136	_	_	△4, 951	_
減価償却費	4, 715	4, 311	△404	△8.6%	9, 500	10, 000
設備投資額	4, 129	8, 954	+4,825	+116.8%	13, 409	31,000
研究開発費	10, 508	11, 913	+1,405	+13.4%	24, 035	29, 000
グループ従業員数	5, 969人	5,949人	★ +6人	+0.1%	5,943人	_
連結子会社数	57社	55社	★ △2社	_	57社	_
(国内)	(27社)	(26社)	★ (一社)	_	(26社)	_
(海外)	(30社)	(29社)	★ (△2社)	_	(31社)	_
非連結子会社数	3社	4社	★ +1社	_	3社	_
(うち持分法適用会社数)	(—社)	(1社)	★ (+1社)	_	(一社)	_
関連会社数	2社	1社	★ △1社	_	2社	_
(うち持分法適用会社数)	(2社)	(1社)	★ (△1社)	_	(2社)	_

<sup>★</sup>は前期末比(2022年3月期)増減

(注) 連結子会社の減少は以下のとおりであります。Inca Digital Printers LTD. (持分比率100%)SCREEN GP IJC Ltd. (持分比率100%)\*第1四半期において株式譲渡

# (2) 事業セグメント別連結売上高

		2022年 3 月期						2023年 3 月期			
		第1四半期 実績	第2四半期 実績	第2四半期 (累計)実績	第3四半期 実績	第4四半期 実績	通期実績	第1四半期 実績	第2四半期 実績	第2四半期 (累計)実績	通期予想
1											
半導体製造装置事業	国内	11, 161		24, 168	13, 708	13, 965	51, 842	10, 188		28, 314	
(SPE)	海外	48, 592	68, 683	117, 275	70, 976	79, 304	267, 556	74, 445	73, 788		
	計	59, 753	81, 690	141, 444	84, 684	93, 269	319, 398	84, 633	91, 914	176, 548	375, 000
グラフィックアーツ	国内	4, 360	4, 298	8, 658	4, 006	4, 290	16, 955	4, 434	5, 054	9, 488	
機器事業(GA)	海外	5, 284		12, 271	5, 990	8, 099	26, 362	6, 123			
	計	9, 645	11, 284	20, 930	9, 997	12, 390	43, 317	10, 558	11,671	22, 230	41,000
ディスプレー製造装	国内	380	1,043	1, 424	461	874	2, 761	347	400	748	_
置および成膜装置事	海外	9, 909	6, 250	16, 160	5, 072	9, 292	30, 525	2, 712	8, 080	10, 792	_
業 (FT)	計	10, 290	7, 294	17, 585	5, 534	10, 167	33, 286	3, 060	8, 480	11,540	28, 000
į											
プリント基板関連機	国内	746	847	1, 593	807	1, 248	3, 649	664	1,092	1, 757	
器事業 (PE)	海外	1,600	2, 639	4, 240	2, 587	2, 834	9, 662	2, 681	3, 174	5, 856	
	計	2, 346	3, 487	5, 834	3, 395	4, 082	13, 311	3, 346	4, 266	7, 613	15, 000
ı	国内	788	506	1, 294	319	902	2, 517	300	361	662	
その他	海外	51		141	79	66	287	86		180	
COME	計	839			399	969	2, 804	386			2,000
			<u> </u>		<u> </u>		-			:	
セグメント間の内部	国内	△19	△4	△23	△109	△120	△253	△157	△211	△369	_
売上高	海外	_	_	_	_	_	_	_	_		_
	計	△19	$\triangle 4$	△23	△109	△120	△253	△157	△211	△369	△1,000
I								1			
0.71	国内	17, 418						15, 777			
合計	海外	65, 438		150, 090	84, 706	99, 597	334, 393	86, 049		<del> </del>	
	計	82, 856		187, 206	103, 900	120, 757	411, 865	101, 826	116, 577	218, 404	460,000
	海外比率	79.0%	81.1%	80.2%	81.5%	82.5%	81.2%	84.5%	78.7%	81.4%	